

日金協発第 27-271 号
平成 28 年 2 月 25 日

貸金業者各位

日本貸金業協会
会長 山下 一

「借入計画書(事業資金(短期)の場合)」の追加について

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃は、当協会の事業活動にご理解を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、今般、貸金業法に定める「個人事業者向け例外貸付け」の要件である借入計画書について、個人事業者の業務の実態を踏まえ、返済期限が1年未満の短期の事業資金貸付けに特化した「借入計画書(事業資金(短期)の場合)」の追加が認可され、平成 28 年 2 月 25 日付で施行いたします。

追加した借入計画書は、資金需要者等における資金調達及び返済予定について、月間ベースで収支(資金の増減)を算出し、返済期間における返済能力を判断するものとなります。

下記の当協会ホームページに「借入計画書(事業資金(短期)の場合)」を掲載しておりますので業務にお役立てください。

敬 具

記

「借入計画書(事業資金(短期)の場合)」の掲載ホームページ

協会ホームページTOP > 協会について >【定款・定款諸規則等】業務規程

<http://www.j-fsa.or.jp/association/regulation/business.php>

(本件に関し、「業務の適正な運営に関する社内規則策定にあたっての細則」の附則を平成 28 年 2 月 25 日付で改正しております。)

以 上

【お問い合わせ先】 日本貸金業協会 会員業務部 電話 03-5739-3014

書き方見本

借入計画書（事業資金（短期（注1））の場合）

作成・記載日：平成 27年 10月 13日

名称または屋号	高輪ペンキ店	代表者氏名	高輪 一郎
---------	--------	-------	-------

【事業やご商売の内容をご記入ください】			
一般住宅の外壁及び内壁へのペンキ塗り			
事業の現状と見通し	今年度の見通し (該当番号を○で囲む)	1. 前年度並み	2. 前年度より 上向き
	今後の見通し (収支の見通しを含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・台風の影響により受注が増えており、今年度の収支は改善が見込まれる。 ・地域柄、古い住宅が多いため、来年度以降も一定の受注が見込まれ、収支は前年度並みの見通し。 	
		(記載例) ①新規の事業を開始することにより、売上げの増加が見込まれるため、今後の収支は改善する見通し。 ②経費の削減により、今後は利益の拡大が見込まれる。 ③資産の売却により、借入金の一部を返済することを予定している。 等	

単位：万円

借入計画	注文先（及び内容）	工事日	借入希望日	借入希望金額	入金予定日	返済予定日
	田中太郎（外壁）	10月28日	10月25日	100	11月10日	11月20日
	鈴木次郎（外壁）	11月1日	10月25日	120	11月30日	12月10日

単位：万円

資金(日)繰り表(注2)	日付	内容	入金	出金	残高
	前月（9月）	合計・残高（自己資金）	250	100	150
	10月 5日	諸経費（家賃支払）		10	140
	10月 10日	売掛金回収	100		240
	10月 12日	人件費（従業員給与）		20	220
	10月 15日	諸経費（水道光熱費支払）		10	210
	10月 18日	売掛金回収	70		280
	10月 25日	資金調達（本件貸付）	220		500
	10月 28日	現金仕入		200	300
	10月合計（予定）		640	340	300
	11月 5日	諸経費（家賃支払）		10	290
	11月 10日	売掛金回収（田中）	100		390
	11月 12日	人件費（従業員給与）		20	370

(注1)「短期」とは、返済期限が1年未満であることをいう。
 (注2)資金(日)繰り表については、必要に応じ次葉を追加すること。
 次葉を追加する場合には、左上に頁数を記載すること。

